

農業用殺虫剤

トレボン[®] 乳剤

有効成分:エトフェンブロックス[PRTR・1種64]…20.0%

殺虫剤分類 3A

**ラベルの
記載以外には
使用しないで
ください。**

**栽培する作物、
発生する害虫に
合わせてご使用
ください。**



トマト

コナジラミ類



稲

コブノメイガ、
ツマグロヨコバイ
ウナカ類、
イネドロオイムシ、
イナゴ類
カメムシ類
イネミスズムシ



すいか

アブラムシ類
コナジラミ類
ハスモンヨトウ
ヨトウムシ



オクラ

アブラムシ類
カメムシ類

きゅうり

コナジラミ類
アブラムシ類



ピーマン



アブラムシ類



ばれいしょ



レタス



なす

コナジラミ類
アブラムシ類

キャベツ



はくさい



アオムシ、
コナガ、
ヨトウムシ、
アブラムシ類



だいこん



しょうが
葉しょうが

ハスモンヨトウ

さといも
さといも(葉柄)



実えんどう



シロイチモジヨトウ
ヨトウムシ
ウラナミシジミ

さやえんどう



えだまめ

マメシクイガ
シロイチモジマダラメイガ
ダイズサヤタマバエ
カメムシ類
フタスジヒメハムシ
ウコンノメイガ
ツメクサガ
ハスモンヨトウ



メロン

アブラムシ類
コナジラミ類

ねぎ

シロイチモジヨトウ



かんきつ



コアオハナムグリ
ケシキスイ類
ミカンハモグリガ
チャノキイロアザミウマ

未成熟
ささげ

アブラムシ類



豆類(種実)

アズキノメイガ
マメシクイガ、アブラムシ類
シロイチモジマダラメイガ
ダイズサヤタマバエ、カメムシ類
フタスジヒメハムシ
ハスモンヨトウ、ウラナミシジミ

だいず

ウコンノメイガ
ツメクサガ



あずき

ノメイガ類



ゆり

とうもろこし



アワノメイガ
アワヨトウ



きく

カーネーション



つつじ類

ツツジゲンバイ

樹木類



ケムシ類
シャクトリムシ類
オビカレハ

やまのいも
やまのいも(むかご)



アブラムシ類
ヤマノイモコガ
ハスモンヨトウ

みずいも

オキナワイナゴモドキ



茶



チャノホソガ、
チャノミドリヒメヨコバイ
チャノキイロアザミウマ

にがうり

アブラムシ類、ウリノメイガ
カメムシ類、コナジラミ類
ヨトウムシ類



休耕田

カメムシ類

**Très bon
とても 良い**

名は剤を表す

トレボンの語源はフランス語の「Très bon」です。

適用拡大!!

せんきゅう:ウリハムシモドキに適用拡大

かぼちゃ

コナジラミ類
ウリハムシ



●適用害虫名と使用方法

(令和元年8月5日付拡大登録内容含む)

作物名・ 適用場所	適用害虫名	希釈倍数(倍)	10a当たり 使用液量	使用時期	使用 回数※1	使用 方法				
稲	コブノメイガ	1000	60～150ℓ	収穫14日前まで	3回以内					
	ツマグロヨコバイ、ウンカ類、 イネドロオウムシ、イナゴ類	1000～2000								
	カメムシ類、イネミズゾウムシ	2000								
	ウンカ類	300～600	25ℓ							
	ツマグロヨコバイ、 イネミズゾウムシ、イネドロオウムシ	300								
	カメムシ類	600								
きび	アカスジカスミカメ	1000	100～300ℓ	収穫3日前まで	3回以内					
あわ	アワヨトウ									
キャベツ	アオムシ、コナガ、 ヨトウムシ、アブラムシ類	1000～2000								
はくさい										
だいこん										
ブロッコリー	アオムシ	1000								
ねぎ	シロイチモジヨトウ									
レタス	アブラムシ類									
すいか	アブラムシ類、コナジラミ類、 ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	1000								
メロン	アブラムシ類、コナジラミ類									
なす	コナジラミ類									
ピーマン	アブラムシ類	1000～2000	100～300ℓ	収穫前日まで	3回以内					
オクラ	アブラムシ類、カメムシ類									
きゅうり	コナジラミ類、アブラムシ類									
にがうり	アブラムシ類、ウリノメイガ、 カメムシ類、コナジラミ類、 ヨトウムシ類	1000								
トマト	コナジラミ類									
さやえんどう 実えんどう	シロイチモジヨトウ、 ヨトウムシ、ウラナミシジミ									
さやいんげん	ワタアブラムシ、ウラナミシジミ マメノメイガ	1000								
えだめ	マメシシクイガ、 シロイチモジマダラメイガ、 ダイズサヤタマハエ、 カメムシ類、 フタスジヒメハムシ、 ウコンノメイガ、ツメクサガ									
	ハスモンヨトウ									
未成熟さざげ	アブラムシ類	1000								
う ど										
モロヘイヤ										
かんきつ	コアオハナムグリ、ケシキスイ類	1000～2000	200～700ℓ	収穫14日前まで	3回以内					
	ミカンハモグリガ									
マンゴー	チャノキウロアザミウマ	2000		1000	収穫7日前まで	2回以内				
小 麦	ヒメトビウンカ、アブラムシ類	2000	60～150ℓ	収穫14日前まで	2回以内					
とうもろこし	アワノメイガ、アワヨトウ	1000	100～300ℓ	収穫7日前まで	3回以内					
ばれいしょ	アブラムシ類									
かんしょ	ナカジロシタバ、アブラムシ類、 ハスモンヨトウ									
やまのいも やまのいも(むかご)	アブラムシ類、ヤマノイモコガ、 ハスモンヨトウ									
さといも	ハスモンヨトウ	1000								
さといも(葉柄)										
かぼちゃ	コナジラミ類、ウリハムシ									

作物名・ 適用場所	適用害虫名	希釈倍数(倍)	10a当たり 使用液量	使用時期	使用 回数※1	使用 方法		
豆類 (種実、ただし、だいず、 あずきを除く)	マメシシクイガ、アブラムシ類、 シロイチモジマダラメイガ、 ダイズサヤタマハエ、 カメムシ類、フタスジヒメハムシ、 ハスモンヨトウ、ウラナミシジミ、 アズキノメイガ	1000	100～300ℓ	収穫14日前まで	2回以内			
だいず	マメシシクイガ、アブラムシ類、 シロイチモジマダラメイガ、 ダイズサヤタマハエ、 カメムシ類、フタスジヒメハムシ、 ハスモンヨトウ、ウラナミシジミ、 アズキノメイガ、ウコンノメイガ ツメクサガ							
あずき	マメシシクイガ、アブラムシ類、 シロイチモジマダラメイガ、 ダイズサヤタマハエ、 カメムシ類、フタスジヒメハムシ、 ハスモンヨトウ、ウラナミシジミ、 ノメイガ類							
しょうが	ハスモンヨトウ						収穫7日前まで	3回以内
薬しょうが								
ふぎ	コナジラミ類、フキノメイガ、ヨトウムシ	収穫14日前まで	2回以内					
みつば	アブラムシ類	収穫21日前まで 但し、伏せ込み栽培は 伏せ込み前まで						
食用ぎく		収穫3日前まで						
せり(水耕栽培)※2		オキナワイナゴモドキ	収穫30日前まで					
せり(水田)	1000		100～150ℓ	収穫30日前まで				
みずいも(水田)								
あしたば	アブラムシ類	2000	100～300ℓ	収穫14日前まで	3回以内			
てんさい	ヨトウムシ	1000～2000						
茶	チャノホソガ、 チャノミドリヒメヨコバイ、 チャノキロアザミウマ	2000	200～400ℓ	摘採21日前まで	2回以内	散布		
たばこ	タバコガ、ヨトウムシ	1000～2000	25～180ℓ	――				
樹木類 (つつじ類、 ポインセチア、 ソテツを除く)	アブラムシ類							
	ケムシ類、シャクトリムシ類	4000	100～700ℓ	幼虫発生期	6回以内			
	オビカレハ	2000		――				
	つつじ類	ツツジグンバイ		2000		幼虫発生期		
ケムシ類、シャクトリムシ類	4000	――						
オビカレハ	2000							
コナジラミ類	1000							
ポインセチア	ケムシ類、シャクトリムシ類	4000	幼虫発生期					
オビカレハ	2000							
クロマダラソテツシジミ	2000～4000							
ケムシ類、シャクトリムシ類	4000							
ソテツ	オビカレハ	2000	100～300ℓ	――				
宿根かすみそう	シロイチモジヨトウ	1000						
りんだう	ヨトウムシ	2000				発生初期		
きく カーネーション	アブラムシ類							
ゆり	キアゲハ							
採種用とうき	ウリハムシモドキ	1000	幼虫発生期	収穫14日前まで	3回以内			
せんきゅう	ホウキギツツミノガ					収穫30日前まで		
ほうきぎ	ハスモンヨトウ					2回以内		
トルコギキョウ	ハスモンヨトウ		――	6回以内				
水田作物、畑作物 (休耕地)※3	カメムシ類	2000			3回以内			

※1 本剤の使用回数および、トフエンブロックを含む農薬の総使用回数を示す。 ※2 ガラス室等の施設での水耕栽培 ※3 ヨシ、オギ、ススキ、セイタカアワダチソウ等の多年生雑草が優占している休耕地

△ 使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤を本田の水稲に対して希釈倍数300～600倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の速度連動式地上液剤少量散布装置を使用してください。
- 本剤のかんぎつ、茶での散布は、場合によりハダニ類がふえることがあるので注意してください。
- ねぎのシロイチモジヨトウの防除に使用する場合は、食入前の若令幼虫期に散布してください。
- 水耕栽培に使用する場合は、本剤を使用した施設からの廃液をかんがい水路、排水路、河川等には絶対に流さず、適切に処理してください。
- きくのアブラムシ類への使用にあたっては、一部地域のワタアブラムシでは効果が劣ることがあるので使用をさけてください。
- 採種用とうきに使用する場合は、根及び葉を収穫せず、種子の収穫に限って使用してください。
- 蜜に対して長期間毒性があるので、近くに養蜂場がある場合には絶対に養蜂場にかからないようにしてください。 ●散布器具、作業衣等は桑用と必ず区別してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチ等の巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - ②関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用はさけてください。なお、比較的低濃度でも魚が平衡失調を起こすおそれがあるので、十分注意してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の処置を受けてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の処置を受けてください。
- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の処置を受けてください。
- 原液は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
- 使用の際は農業用マスク、手袋、長ズボン、長袖の作業衣などを着用してください。
- 作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗顔・うがいをしてください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 本剤は自動車等の塗装面に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意してください。とくに適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 危険物第四類第二石油類に属するので、火気には十分注意してください。保管：火気を避け、直射日光が当たらない低温場所に密栓して保管してください。

万一、誤食・誤飲した場合には、速やかに医師の処置を受けてください。
皮膚などに付着した場合には、十分な水で洗い流してください。さらに、
異常を感じた場合は、医師の処置を受けてください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の届く所には置かないでください。 ●容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。
- 防除日誌を記帳しましょう。

*本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。 *本印刷物は2019年8月5日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成しています。

TRF1E01M